



2019年12月期 第1四半期
決算説明資料

2019年5月9日

株式会社ファンコミュニケーションズ

目次

2019年12月期第1四半期 業績ハイライト	P3
各種経営指標(四半期ベース)	P8
主要サービス区分別概要	P14
・CPA型アドネットワーク事業		
・CPC/ターゲティング型アドネットワーク事業		
連結グループ事業	P30
株式について	P34
参考資料	P36

2019年12月期第1四半期 業績ハイライト

- 四半期売上高は、対直前四半期比で107.5%となり、3四半期ぶりに増収に転じた。
- 売上高経常利益率が直前四半期とほぼ同じ11%。まだまだ売上高が足りない。
- 3月は月次売上高で僅かに昨対を超えることができたが、引き続き厳しい状況に変わりない。

連結損益計算書

業績ハイライト

(単位:千円)	2019年12月期 第1四半期	2018年12月期 第1四半期	対前年同期 増減率	当期構成比
売上高	8,724,816	9,035,240	△3.4%	100%
営業利益	964,546	1,207,628	△20.1%	11.1%
経常利益	967,733	1,226,226	△21.1%	11.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	628,003	818,649	△23.3%	7.2%
売上高経常利益率	11.1%	13.6%	△2.5pt	-
1株当たり四半期純利益	8.29円	10.65円	△22.2%	-
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	8.29円	10.64円	△22.1%	-

連結貸借対照表

業績ハイライト

(単位:千円)	2018年度末	2019年度 第1四半期
資産の部		
流動資産	22,596,975	22,766,930
現金及び預金	17,778,004	16,887,642
売掛金	3,703,909	4,380,240
有価証券	800,590	1,011,567
その他	327,994	499,716
貸倒引当金	△13,522	△12,236
固定資産	3,193,271	2,443,520
有形固定資産	327,920	303,118
無形固定資産	284,313	299,940
投資その他の資産	2,581,037	2,443,520
資産合計	25,790,246	25,813,509
負債及び純資産の部		
流動負債	5,800,864	6,631,525
買掛金	4,384,454	4,953,119
未払法人税等	590,647	271,977
その他流動負債	825,762	1,406,427
固定負債	153,578	150,238
負債合計	5,954,442	6,781,763
純資産合計	19,835,804	19,031,745
負債純資産合計	25,790,246	25,813,509

主な内訳は投資有価証券
2,021,316千円

主な増加要因は、買掛金が
568,665千円増加したことにより
ます。

主な減少要因は、親会社株主
に帰属する四半期純利益を
628,003千円計上した一方、配
当金の支払いにより1,439,423
千円減少したことによります。

連結業績予想

業績ハイライト

(単位:百万円)	2019年 通期予想 (対前年同期比)	2019年 第2四半期 累計期間予想 (対前年同期比)	2019年 第1四半期実績	進捗率 (通期予想比)
売上高	34,200 (△3.2)	16,800 (△8.7)	8,724	25.5%
営業利益	3,700 (△12.1)	1,700 (△25.4)	964	26.1%
経常利益	3,720 (△14.8)	1,710 (△29.3)	967	26.0%
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,580 (1.0)	1,190 (△26.7)	628	24.3%

【配当予想】

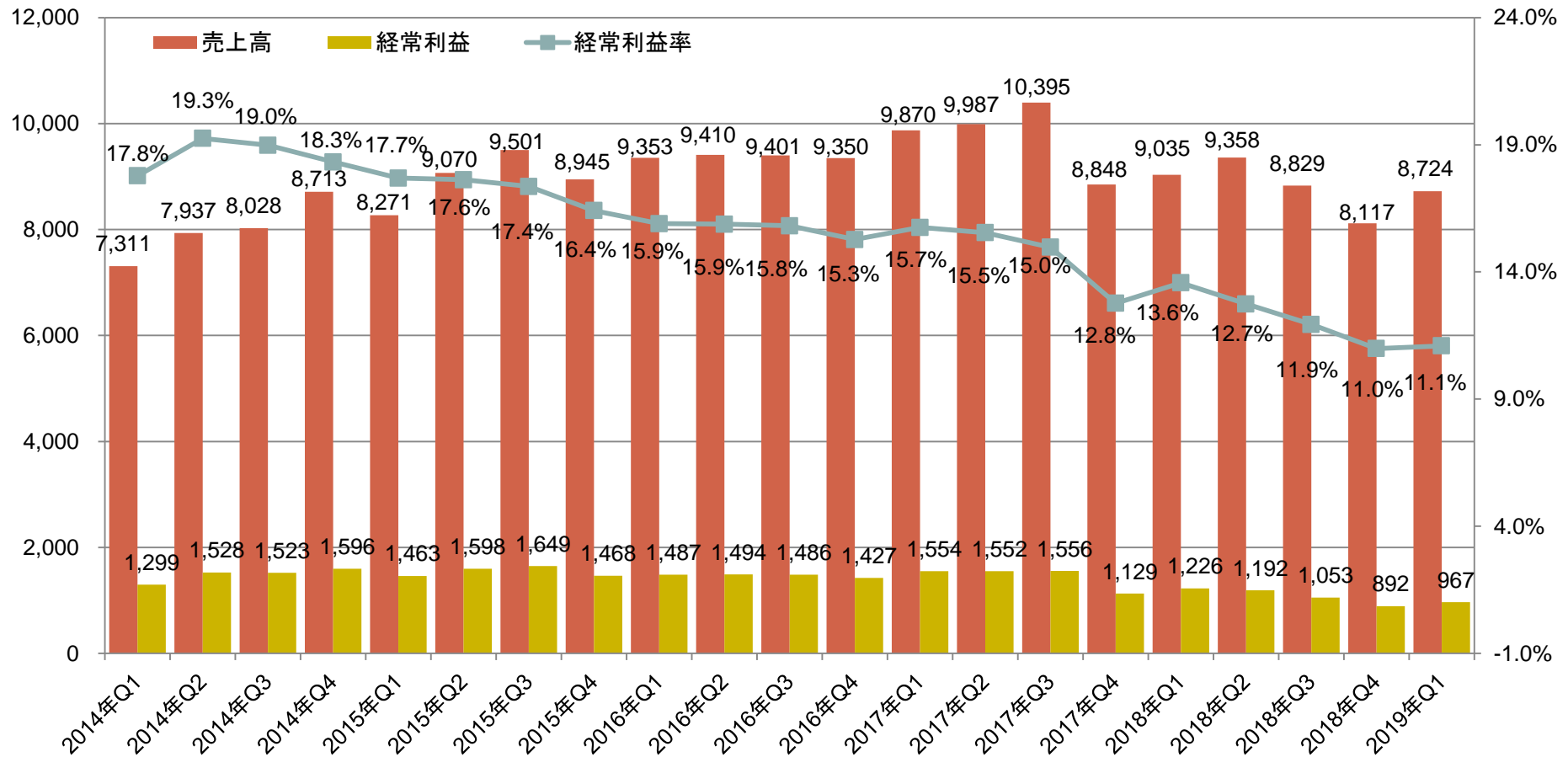
	2019年12月期 予想	2018年12月期 実績
1株当たり期末配当金	19円	19円

各種経営指標
(四半期ベース)

売上高、経常利益、経常利益率の推移 (連結・四半期ベース)

各種経営指標

単位:百万円

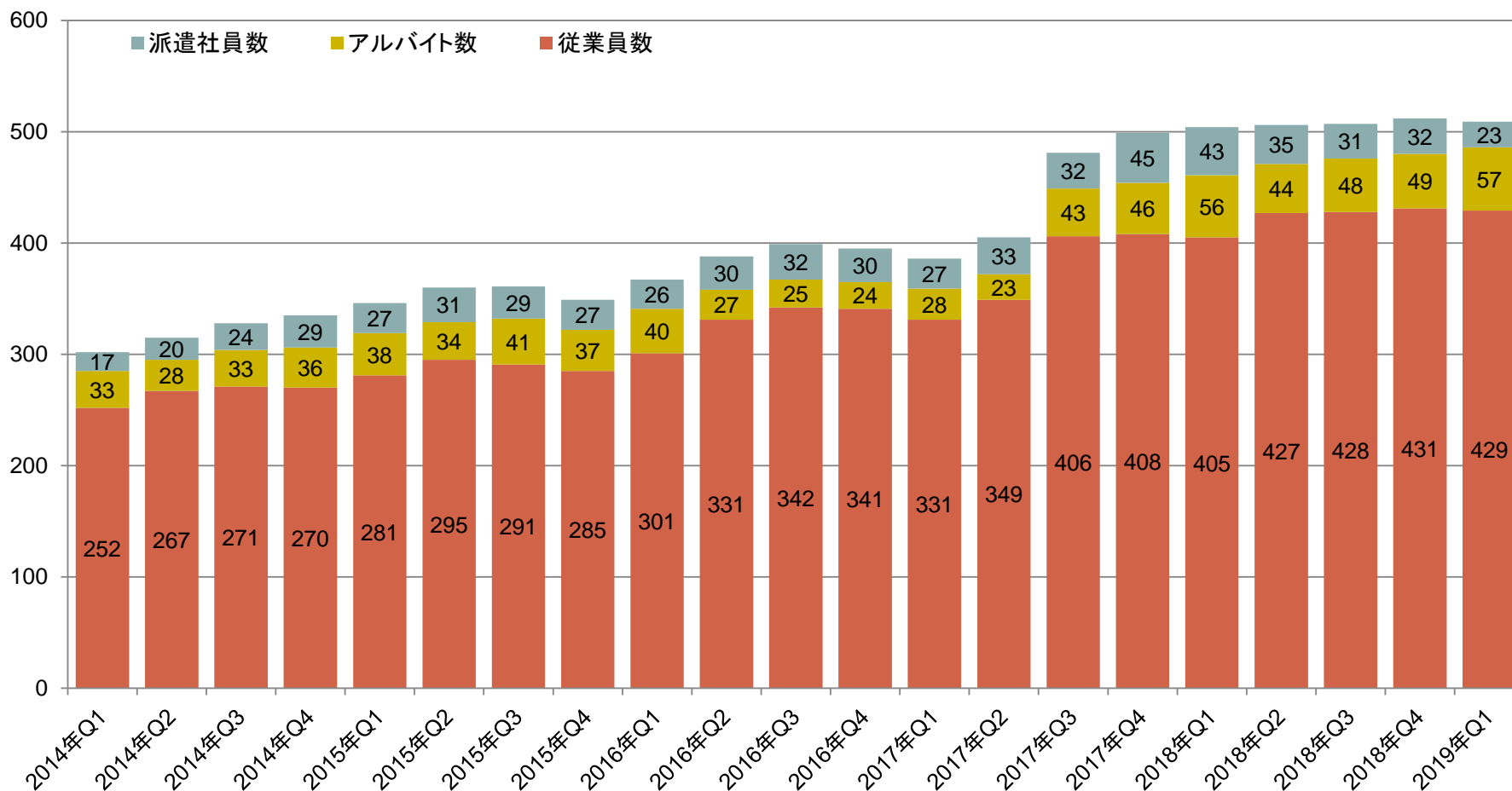


売上高経常利益率は11.1%となり、直前四半期より0.1ポイント改善した。

従業員数の推移

(連結・四半期ベース)

各種経営指標

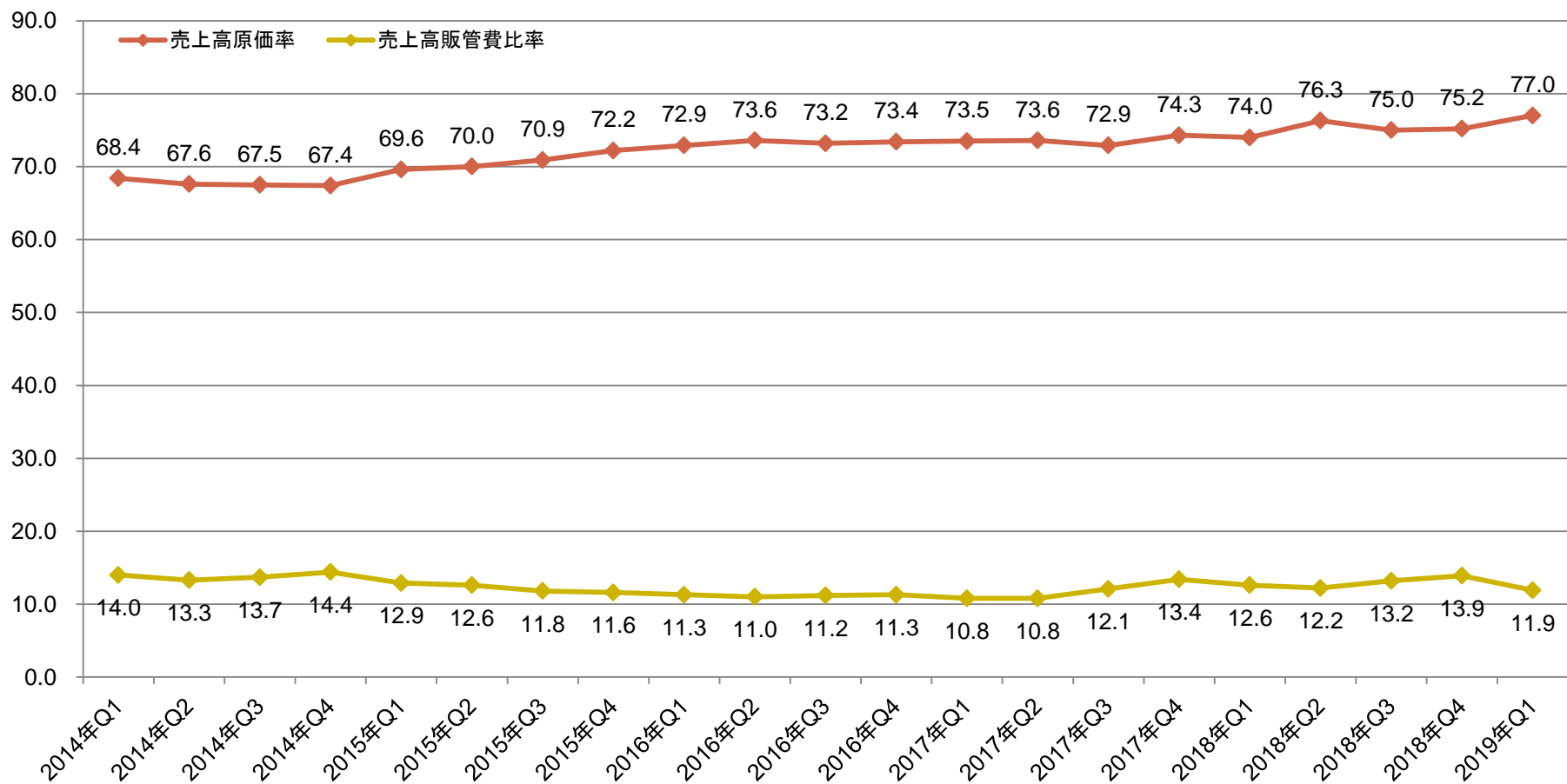


グループ全体の総スタッフ数は509人となった。前年同期比で5名増、直前四半期からは3名減。

原価率、販管費比率の推移

(連結・四半期ベース)

各種経営指標



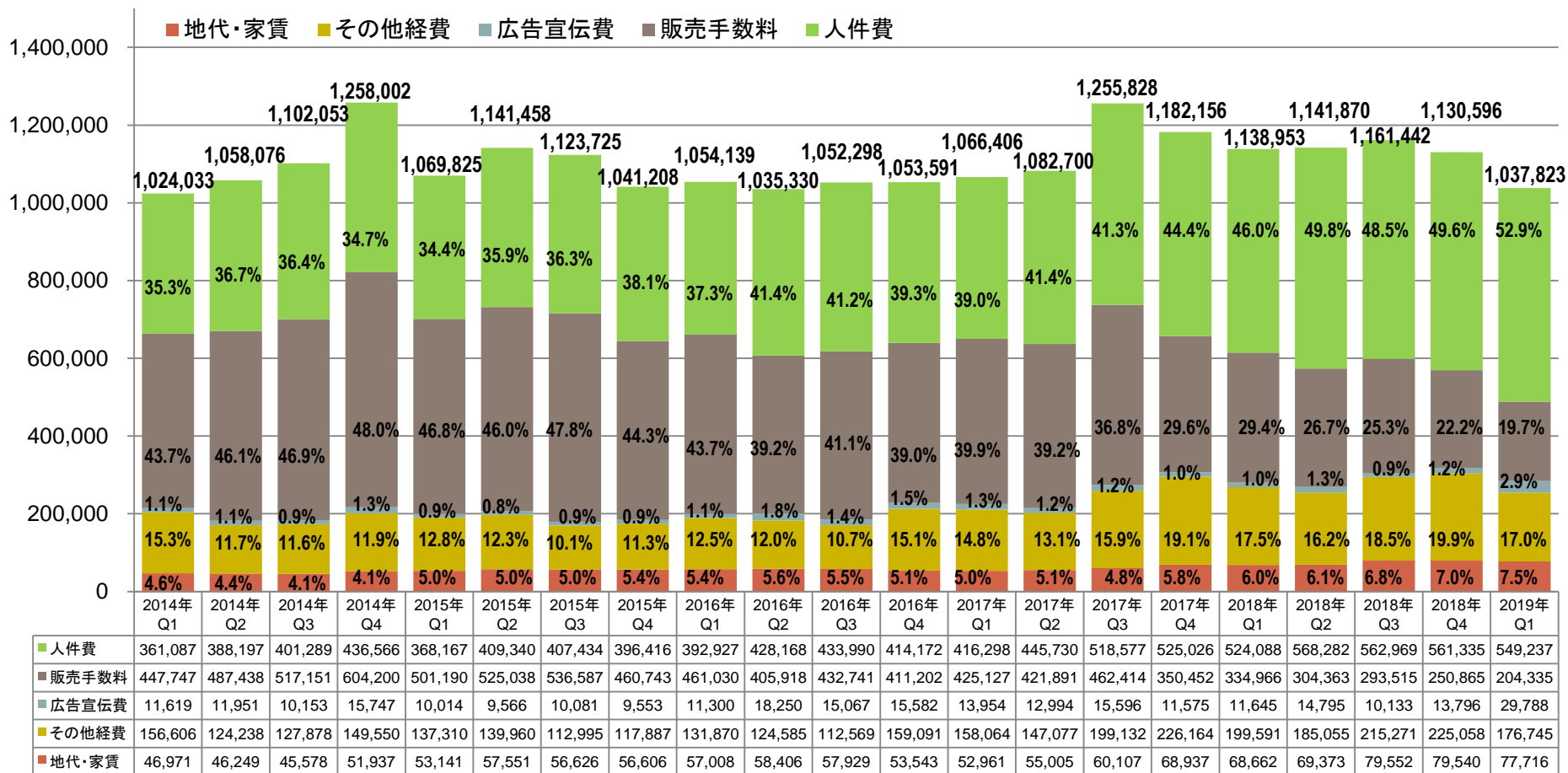
直前四半期より原価率が1.8ポイント増加。販管費比率は2.0ポイント減少した。

販管費

(連結・四半期ベース)

各種経営指標

単位:千円

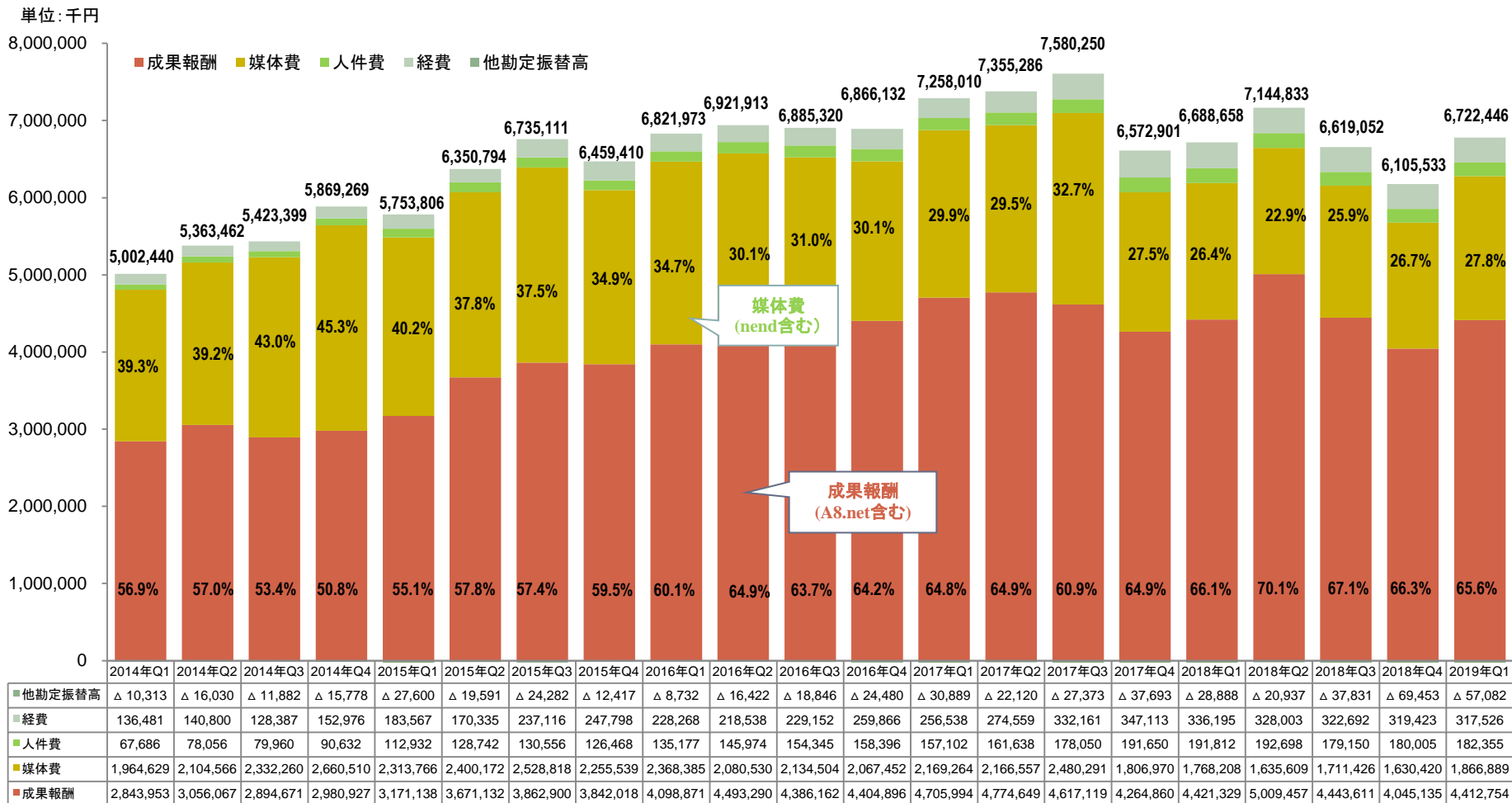


※その他経費は採用教育費、業務委託費、支払手数料、租税公課(主に事業税の外形標準課税)など
 売上高販管費率の低下はnend直販増加による販売手数料の減少や、シーサーののれん償却費がなくなったことなどによる。

売上原価

(連結・四半期ベース)

各種経営指標



※成果報酬の主な内訳はA8.net、seedApp、adcrops、媒体費の主な内訳はnend、nex8

※経費の内訳はデータセンター費用などのインフラ費用

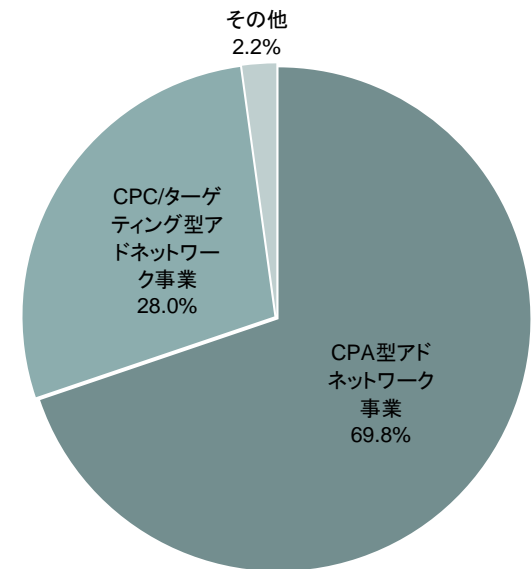
売上高原価率の上昇は、一部メディアの買い切りなどによる仕入れの増加や、コミッション率の低い分野の一時的な比率の高まりによる。

主要サービス区分別概要

報告セグメント別の売上高の内訳 (連結・四半期ベース)

サービス区分別概要

単位:千円	2019年 第1四半期(1~3月)	2018年 第1四半期(1~3月)	対前年同期 増減率
CPA型 アドネットワーク事業	6,089,699	6,185,493	△1.5%
CPC/ターゲティング型 アドネットワーク事業	2,445,395	2,640,933	△7.4%
その他	189,721	208,812	△9.1%
売上高	8,724,816	9,035,240	△3.4%



CPA型アドネットワーク事業の主要サービス:A8.net、seedApp
CPC/ターゲティング型アドネットワークの主要サービス:nend、nex8

※その他は子会社「シーサー株式会社」の売上です。

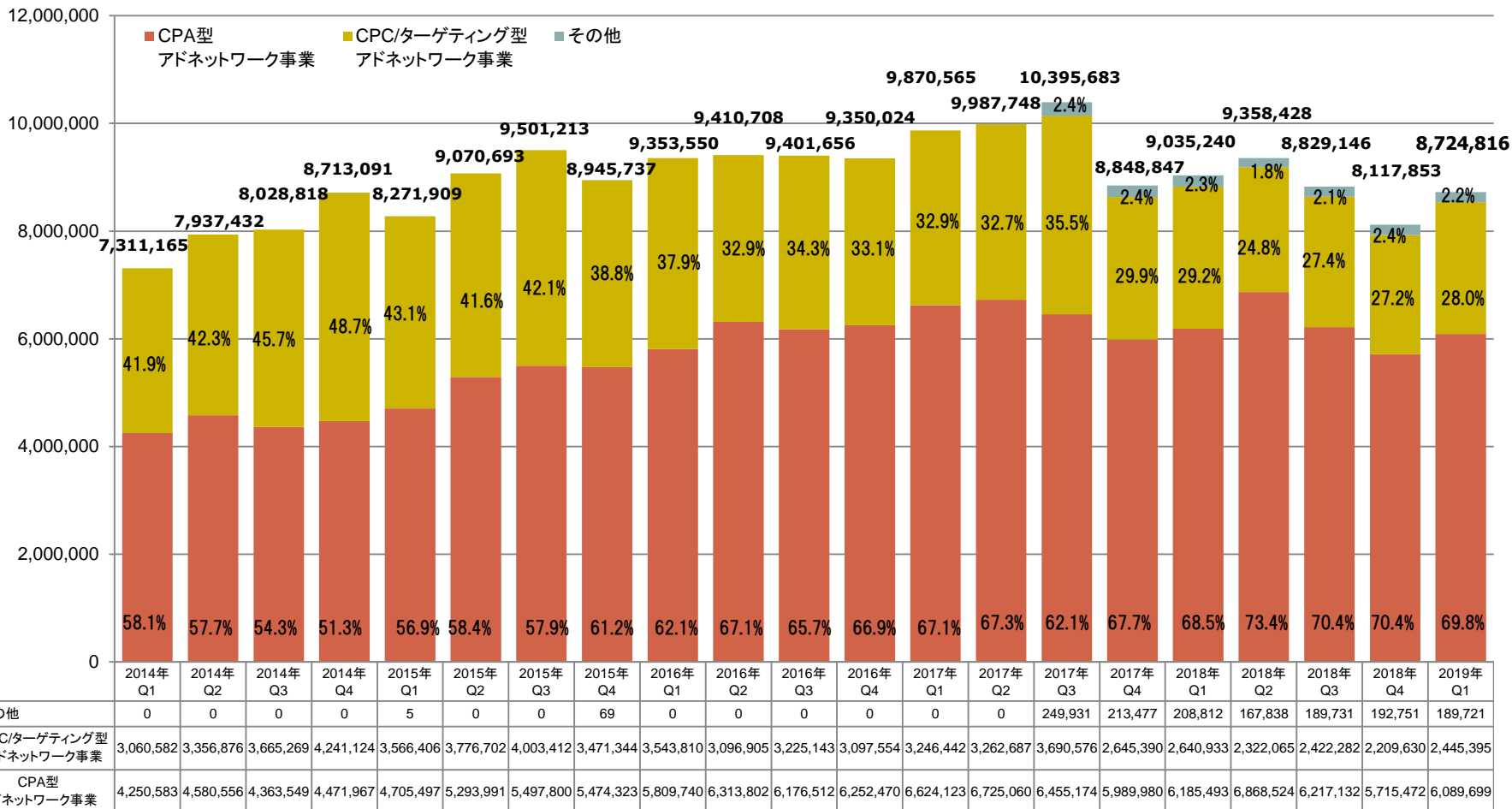
※売上高は連結間取引相殺後の数値です。
CPA型アドネットワーク事業は、前年同期比で1.5%減、CPC/ターゲティング型アドネットワーク事業は7.4%減と大きく落ち込んだ。

報告セグメント別の売上高の推移

(連結・四半期ベース)

サービス区分別概要

単位：千円



※その他は子会社「シーサー株式会社」の売上です。

「A8.net」主要サマリー

CPA型アドネットワーク事業

単位：千円	2019年 第1四半期(1~3月)	2018年 第1四半期(1~3月)	対前年同期 増減率
売上高	5,663,095	5,583,199	1.4%
稼動広告主ID数	3,502	3,412	2.6%
登録パートナーサイト数	2,583,454	2,412,716	7.1%

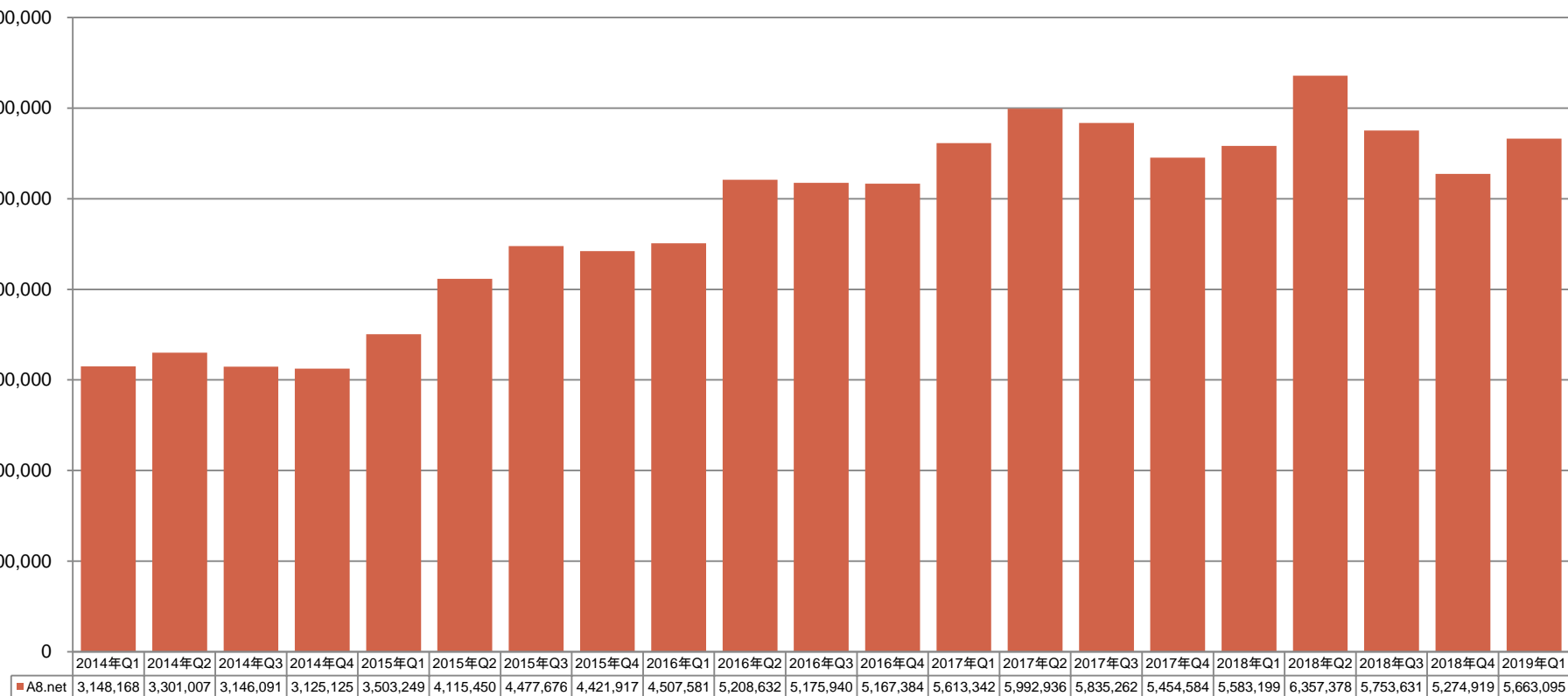
※売上高は連結間取引相殺前の数値です。
稼動広告主ID数は前年同期比較で90件増加した。

「A8.net」

売上高の推移(四半期ベース)

CPA型アドネットワーク事業

単位:千円

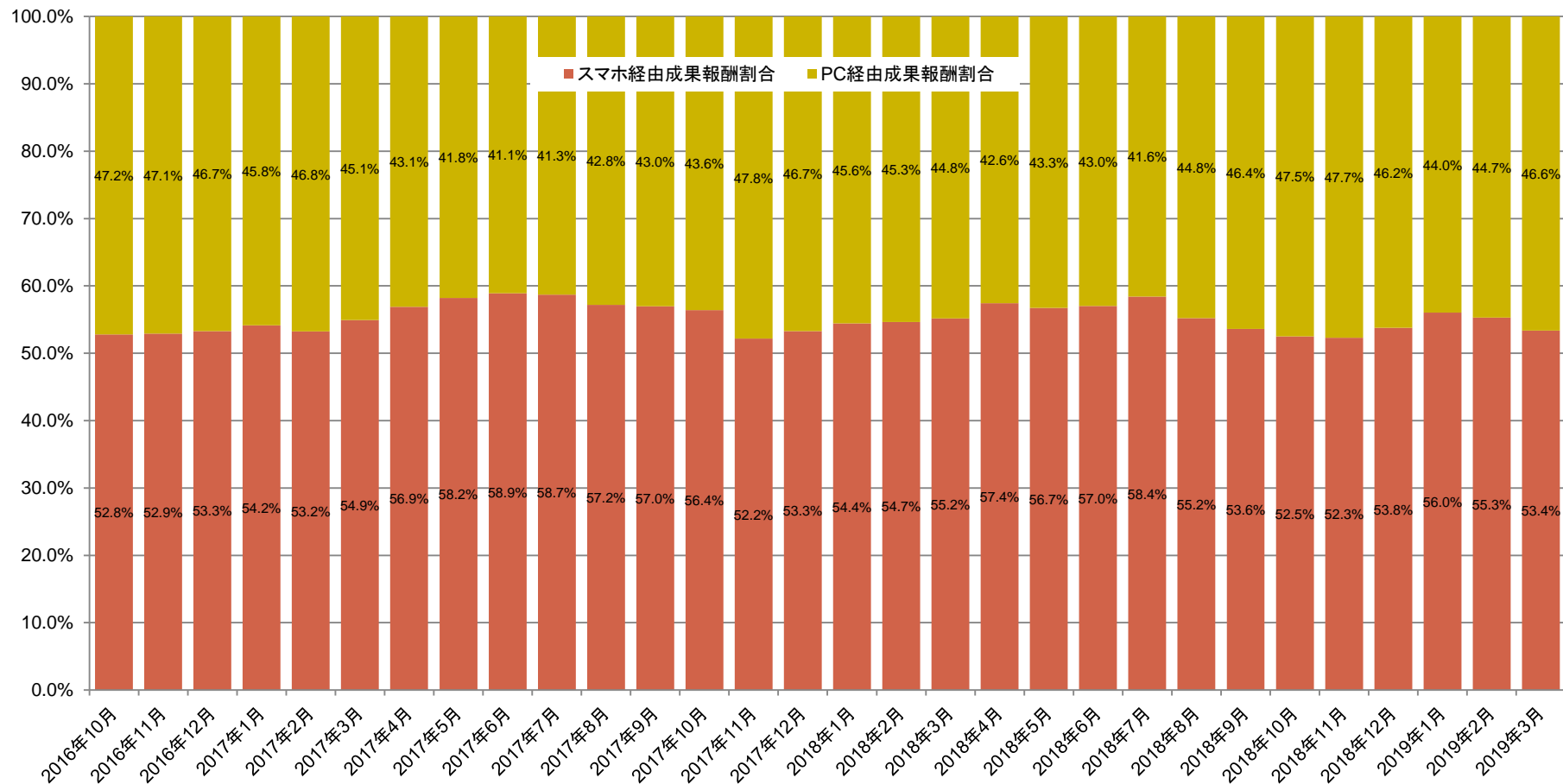


※売上高は連結間取引相殺前の数値です。
 検索エンジンのアルゴリズム変更の影響を受けて売上が伸び悩んだ。

「A8.net」

CPA型アドネットワーク事業

成果報酬に占めるスマートフォン割合の推移(月次ベース)

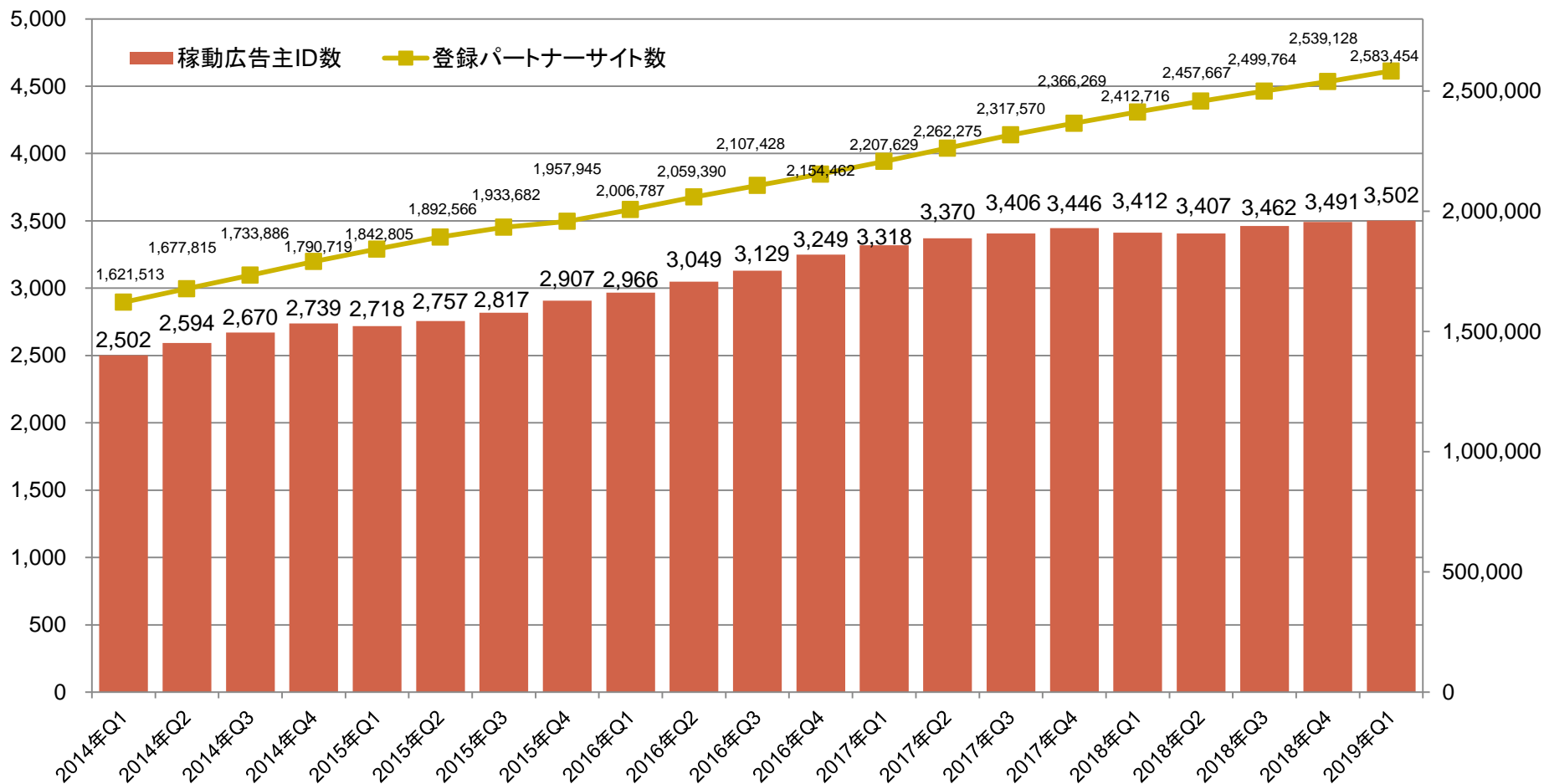


※上記数値は確定される前の成果報酬比率につき、実際に確定された成果報酬比率とは異なります。

「A8.net」

CPA型アドネットワーク事業

稼働広告主数と登録パートナーサイト数の推移(四半期ベース)



※稼働広告主数は各四半期最終月の稼働広告主数を記載しています。

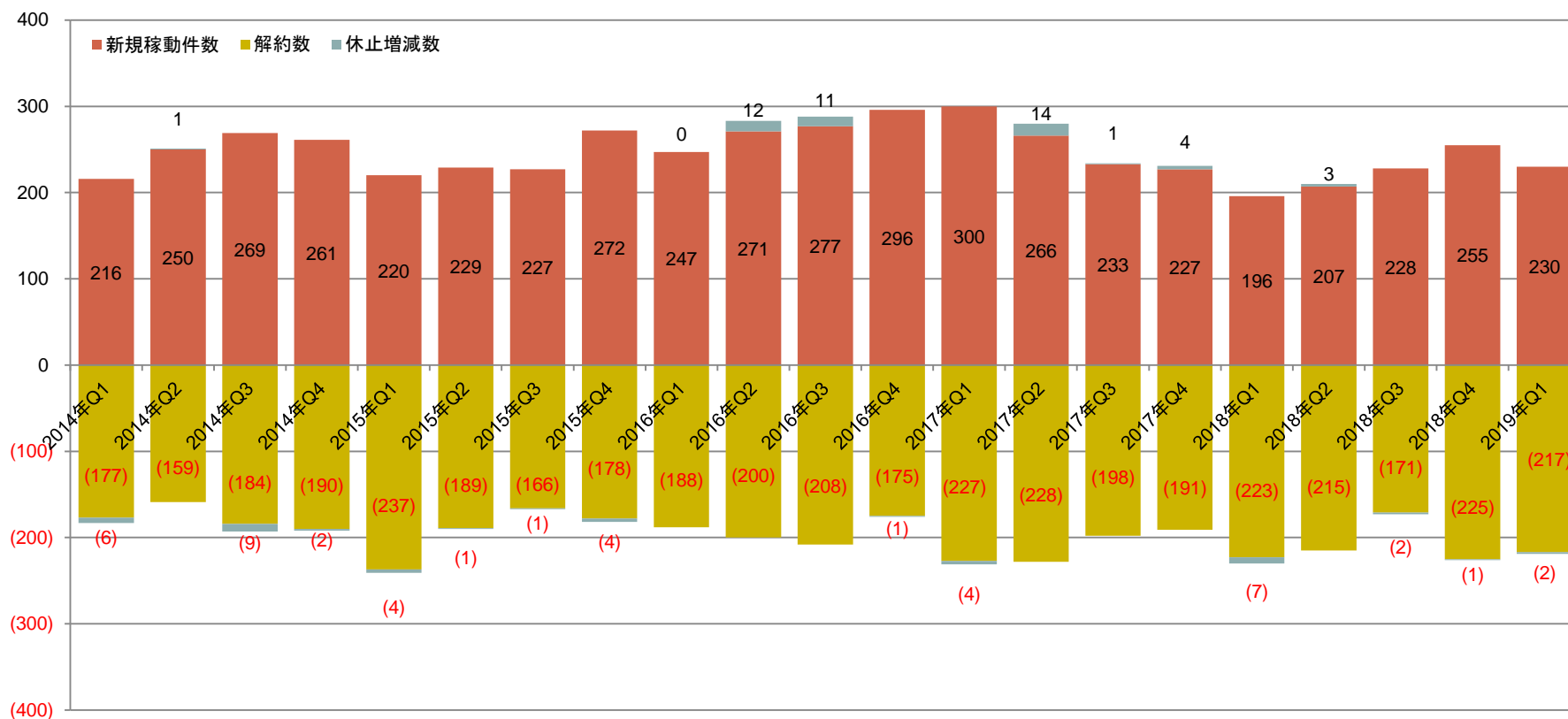
※2014年Q3より海外広告主数を含めております。

稼働広告主数は直前四半期から11件増加した。海外の稼働広告主数は222件で直前四半期から15件増加。

「A8.net」

広告主の新規稼働、解約数の推移

CPA型アドネットワーク事業

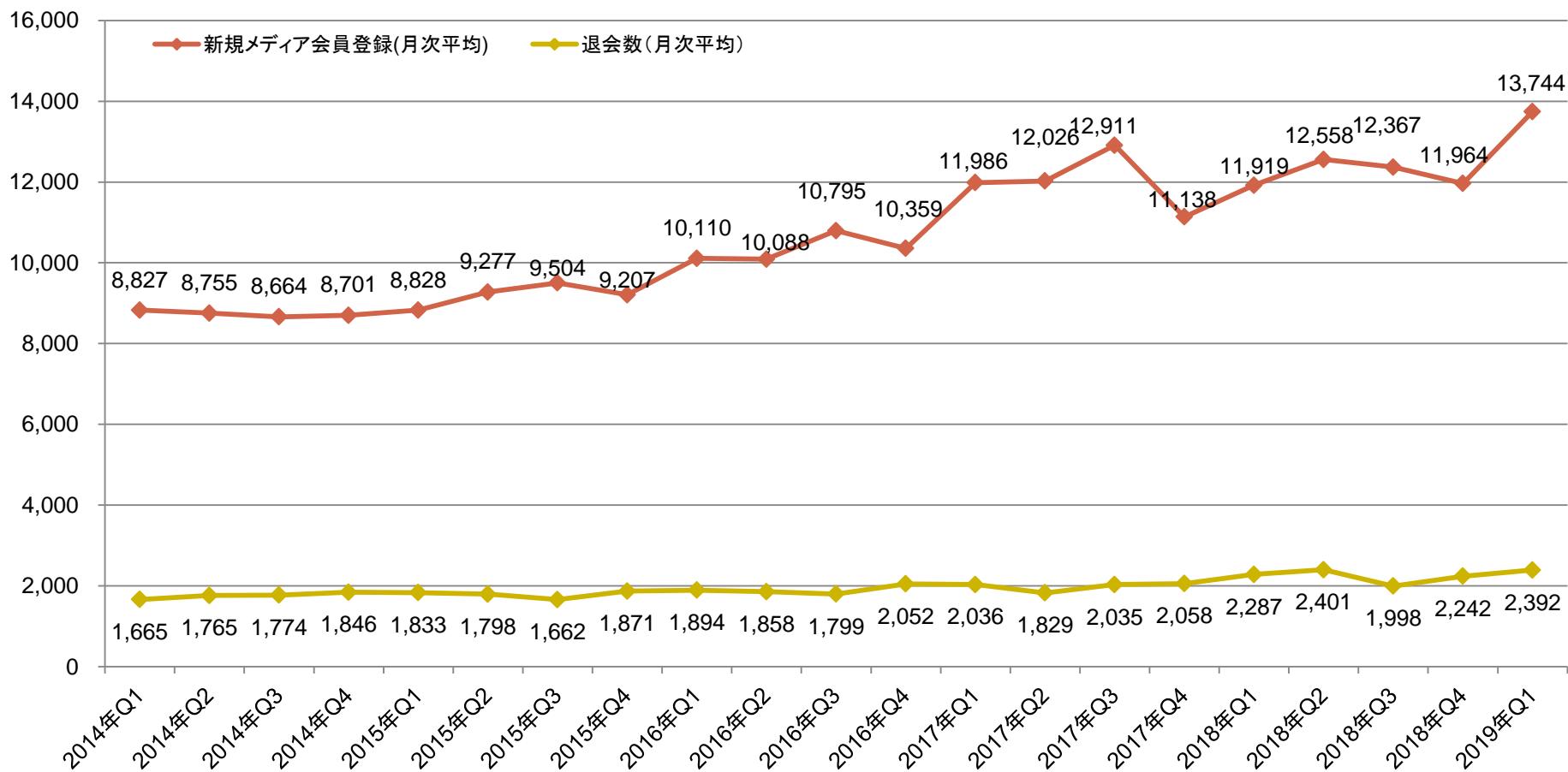


※「休止増減数」は、「稼働→休止」「休止→稼働」の差分より、「解約数」に含んでいる「休止→解約」の分を調整した数値
新規の稼働数が減少し、解約数も減少した。

「A8.net」

新規メディア会員登録・退会の月次平均推移

CPA型アドネットワーク事業



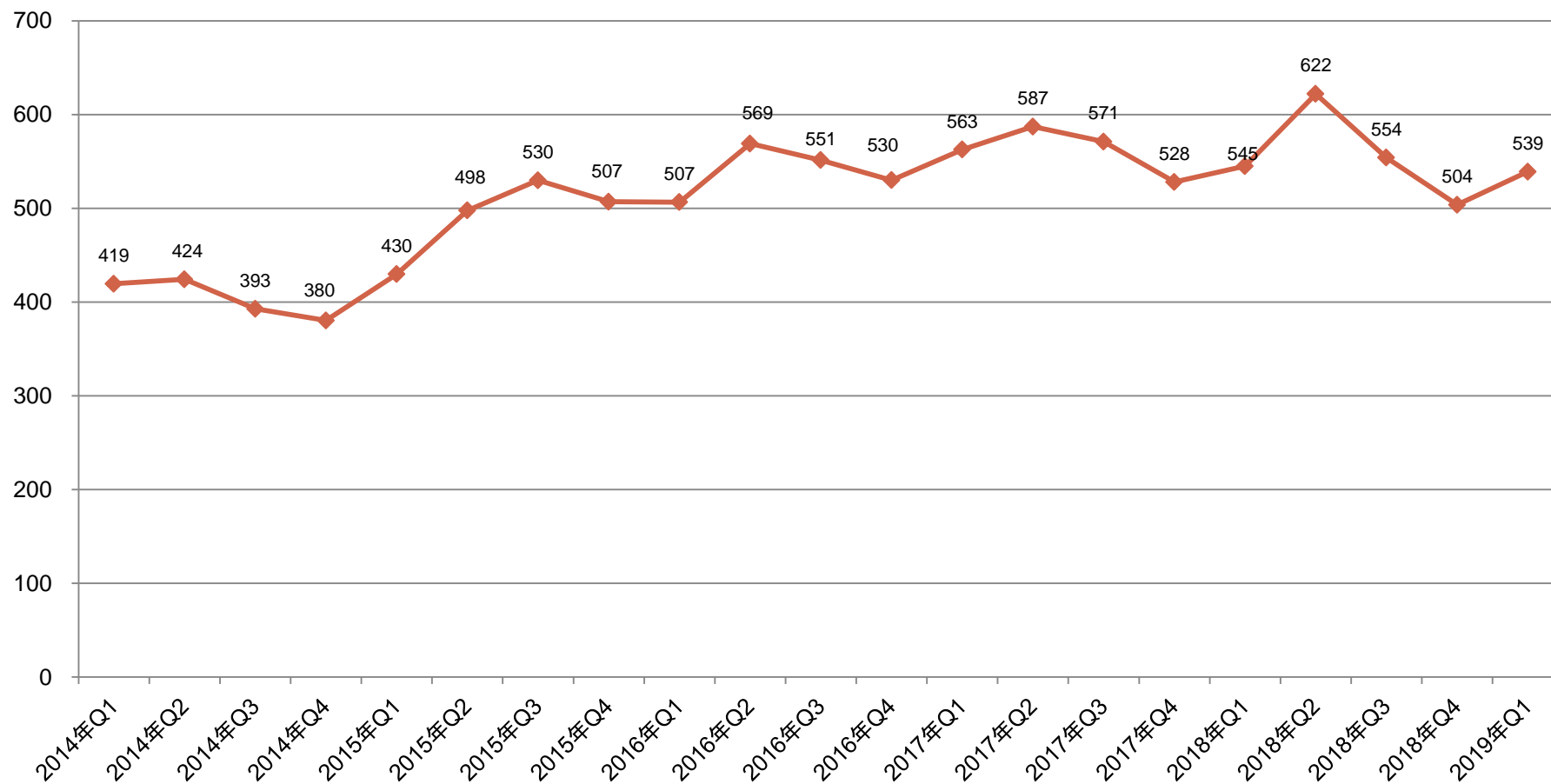
月間新規登録数が増加し、月間退会数も増加した。

「A8.net」

1広告主あたり月次売上高平均推移

CPA型アドネットワーク事業

単位:千円

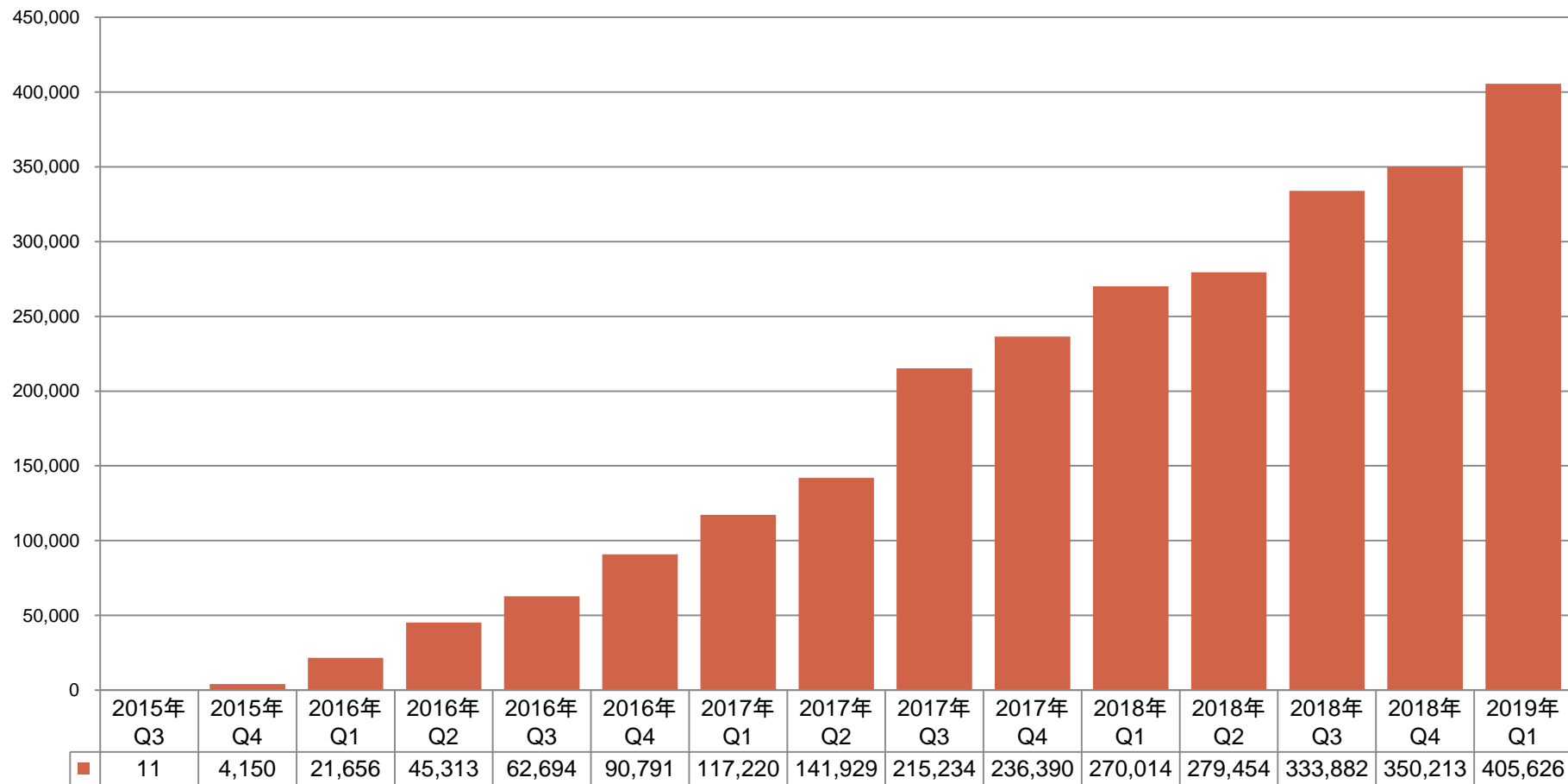


「seedApp」

売上高の推移(四半期ベース)

CPA型アドネットワーク事業

単位:千円



※売上高は連結間取引相殺前の数値です。

「nend」主要サマリー

CPC/ターゲティング型
アドネットワーク事業

単位:千円	2019年 第1四半期(1~3月)	2018年 第1四半期(1~3月)	対前年同期 増減率
売上高	1,808,481	2,102,071	△14.0%
稼動広告主ID数	273	368	△25.8%
登録パートナーサイト枠数	945,536	859,026	10.1%

売上高は連結間取引相殺前の数値です。
※数値は「nend」のみのもので、他のサービスは含んでおりません。

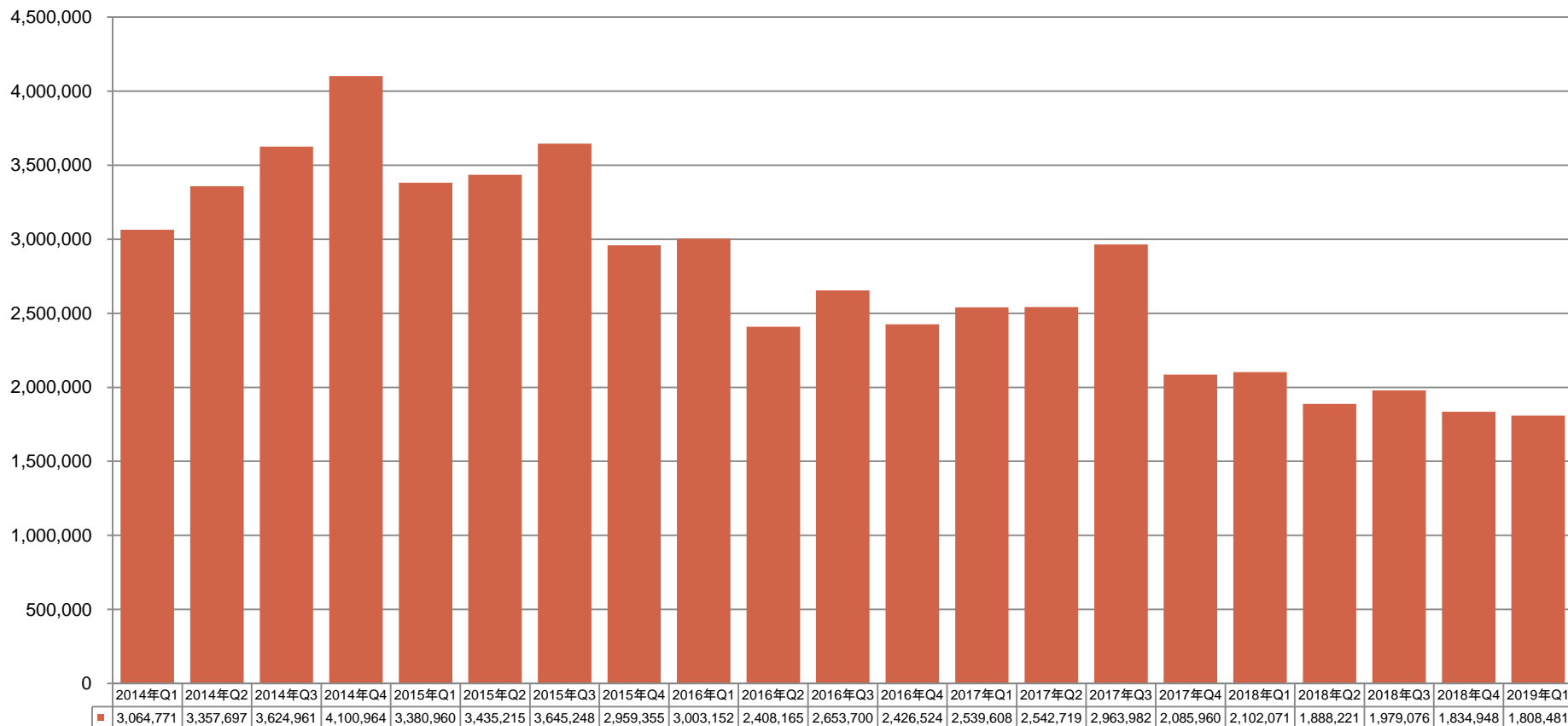
売上高が前年同期対比で14.0%減となった。

「nend」

売上高の推移(四半期ベース)

CPC/ターゲティング型
アドネットワーク事業

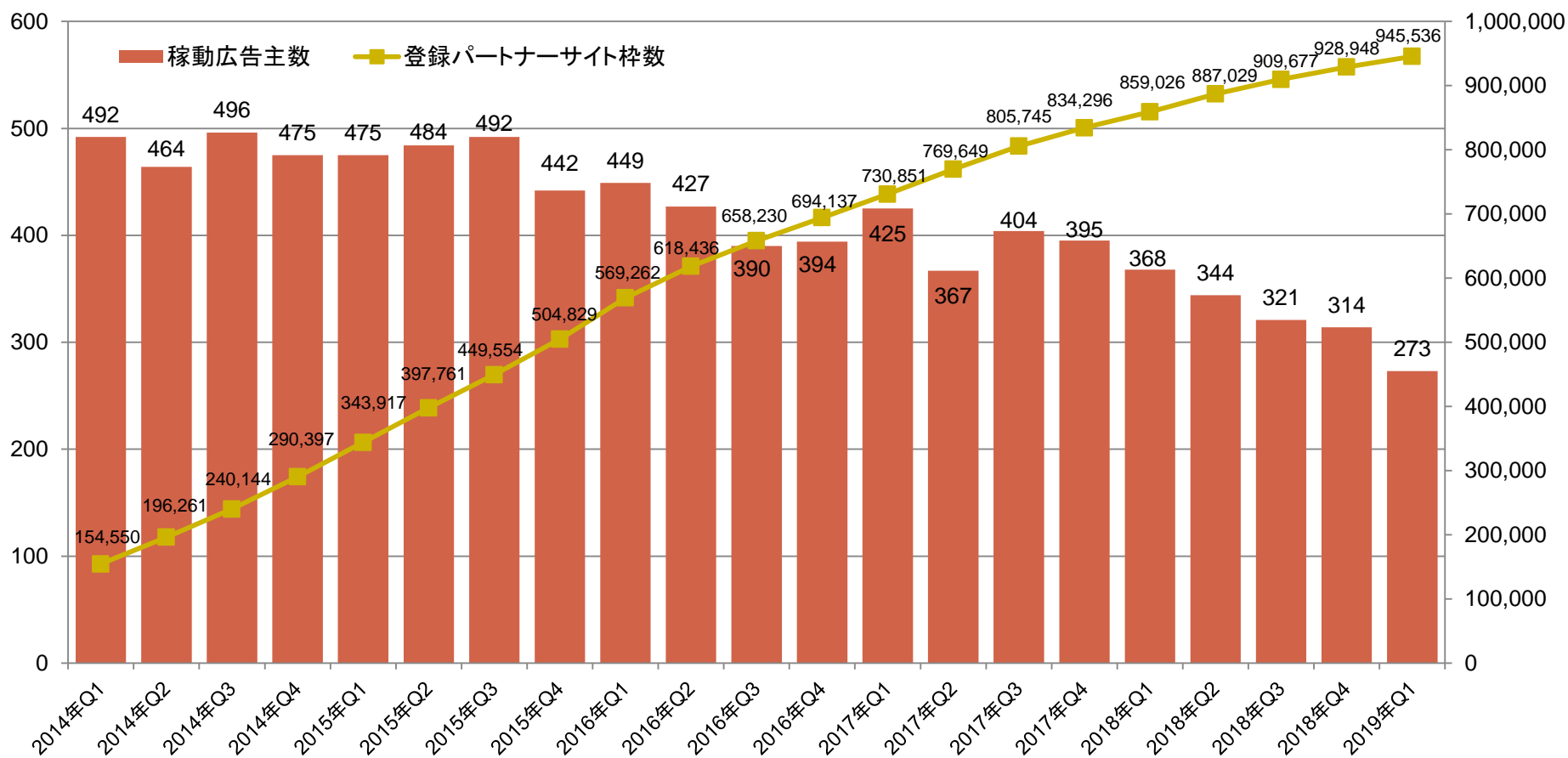
単位: 千円



※売上高は連結間取引相殺前の数値です。

「nend」

稼働広告主数と登録パートナーサイト枠数の推移(四半期ベース)

CPC/ターゲティング型
アドネットワーク事業

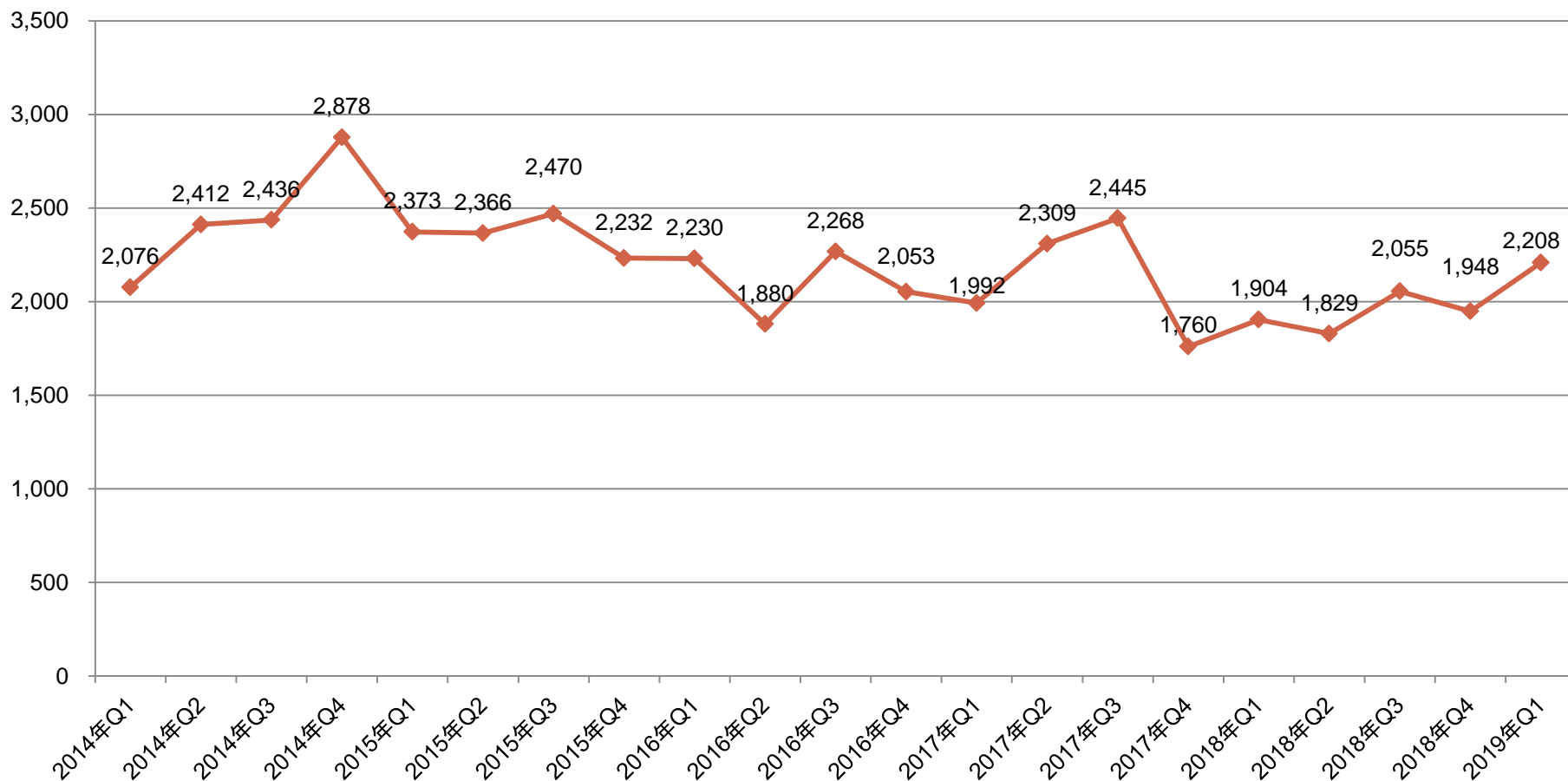
※稼働広告主数は各四半期最終月の稼働広告主数を記載しています。
稼働広告主数は直前四半期より41社減少。

「nend」

1広告主あたり月次売上高平均推移

CPC/ターゲティング型
アドネットワーク事業

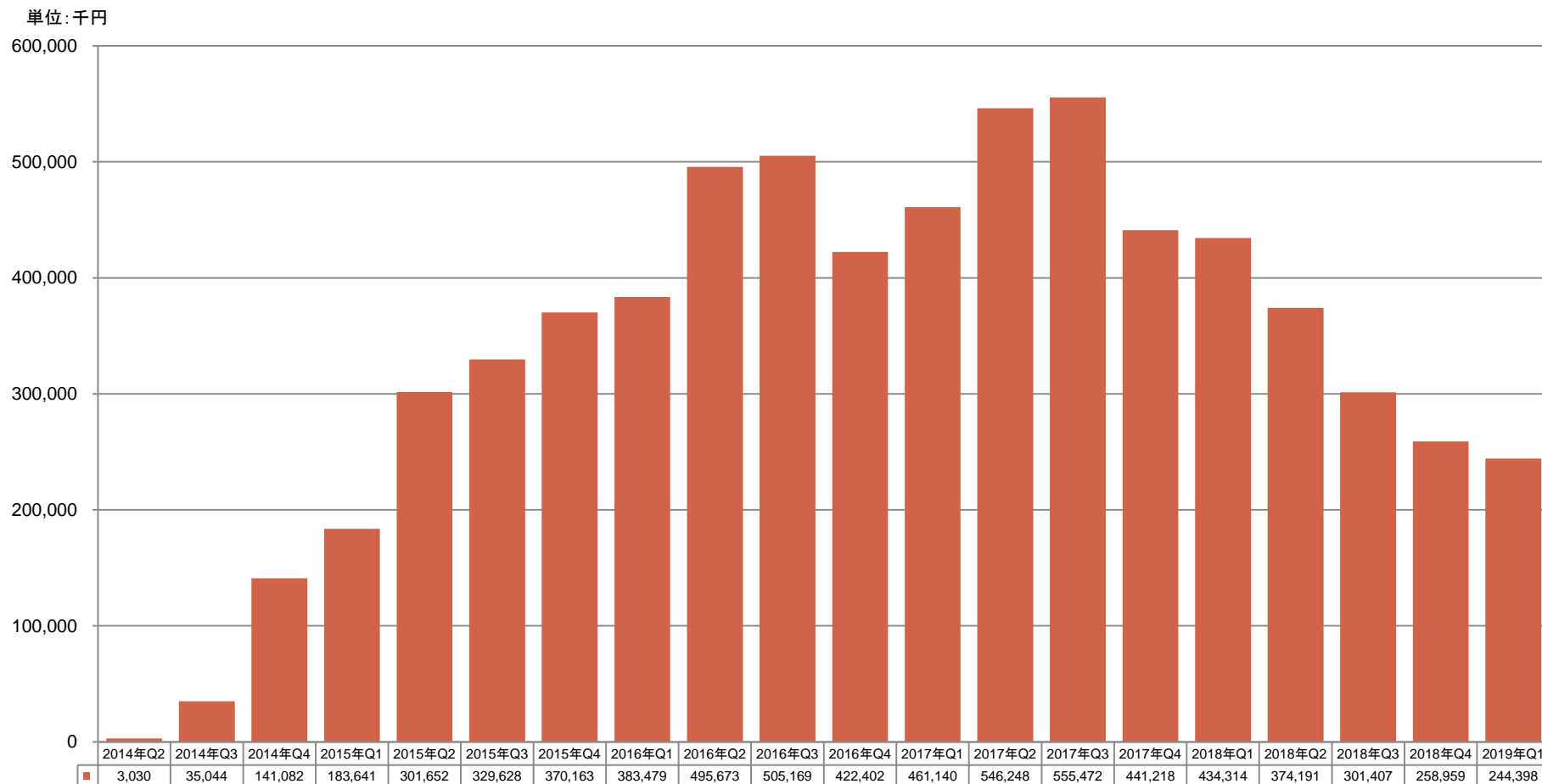
単位:千円



1広告主あたりの平均売上高は220万円。

「nex8」

売上高の推移(四半期ベース)

CPC/ターゲティング型
アドネットワーク事業

※売上高は連結間取引相殺前の数値です。

<連結グループ事業>

株式会社アドジャポン

設立：2012年3月1日
 （当社持株比率100%）

＜主な事業内容＞

グローバル市場におけるオンラインプロモーションの包括的な支援およびコンサルティング


 The logo for adjapon features the word "adjapon" in a lowercase, sans-serif font. A small red dot is positioned above the letter 'j'.

単位：千円	2019年12月期 第1四半期	2018年12月期 通期
売上高	781,169	814,433
営業利益	45,988	△39,578
四半期(当期)純利益	36,481	△75,768

※上記金額は連結間取引相殺前の金額になります。

シーサー株式会社

※2017年7月3日付で子会社化

設立：2003年10月
(当社持株比率100%)

＜主な事業内容＞

ブログシステムの開発、運営及び販売
スマートフォンアプリの企画・開発・販売
自社メディア運営

Seesaa

単位：千円	2019年12月期 第1四半期	2018年12月期 通期
売上高	200,313	810,001
営業利益	△30,183	20,481
四半期(当期)純利益	△69,016	94,909

※2017年7月より当社連結対象となりました。

※上記金額は連結間取引相殺前の金額になります。



ネット広告環境の変化と対応について

1. Googleアルゴリズムのアップデート(3月中旬～)

医療・健康(整体・治療院、健康食品)、美容(コスメ、エステ)、不動産(賃貸、買取)、求人、ペット、回線など広範囲に影響がでている。順次対応をすすめています。

2. ITP

A8.netにおいて全プログラムの約9割の対応が完了しています。これによって、影響値は発生成果の11%程度という当初の想定が、**最大1.1%**程度まで低下しています。

一方、3月にITP2.1がリリースされ、8日目以降のクッキーが利用できなくなったため、順次対応をすすめています。このリリースによるA8.netの影響値は、8日目以降の成果発生比率が約4%のため、全体の成果報酬を100%とした場合、**最大1.5%程度が影響の範囲**となると想定しています。こちらに対しては、今後リリースが予定されているITP2.2では24時間以降のクッキーが利用できなくなると公表されているため、その影響範囲も考慮し、またGDPRの考え方に準拠した対応を同時に進めています。

ちなみに足元では、ITP2.1対応のブラウザの利用率はiOSユーザー全体の25%程度であり、0.38%程度と影響はまだ軽微です。

3. Googleのクッキー利用制限

現在、公表されている情報を確認する限り、当社においては既に対応が済んでおり、影響はほぼないと考えています。

4. Better Ads Standards (広告フォーマット規制)

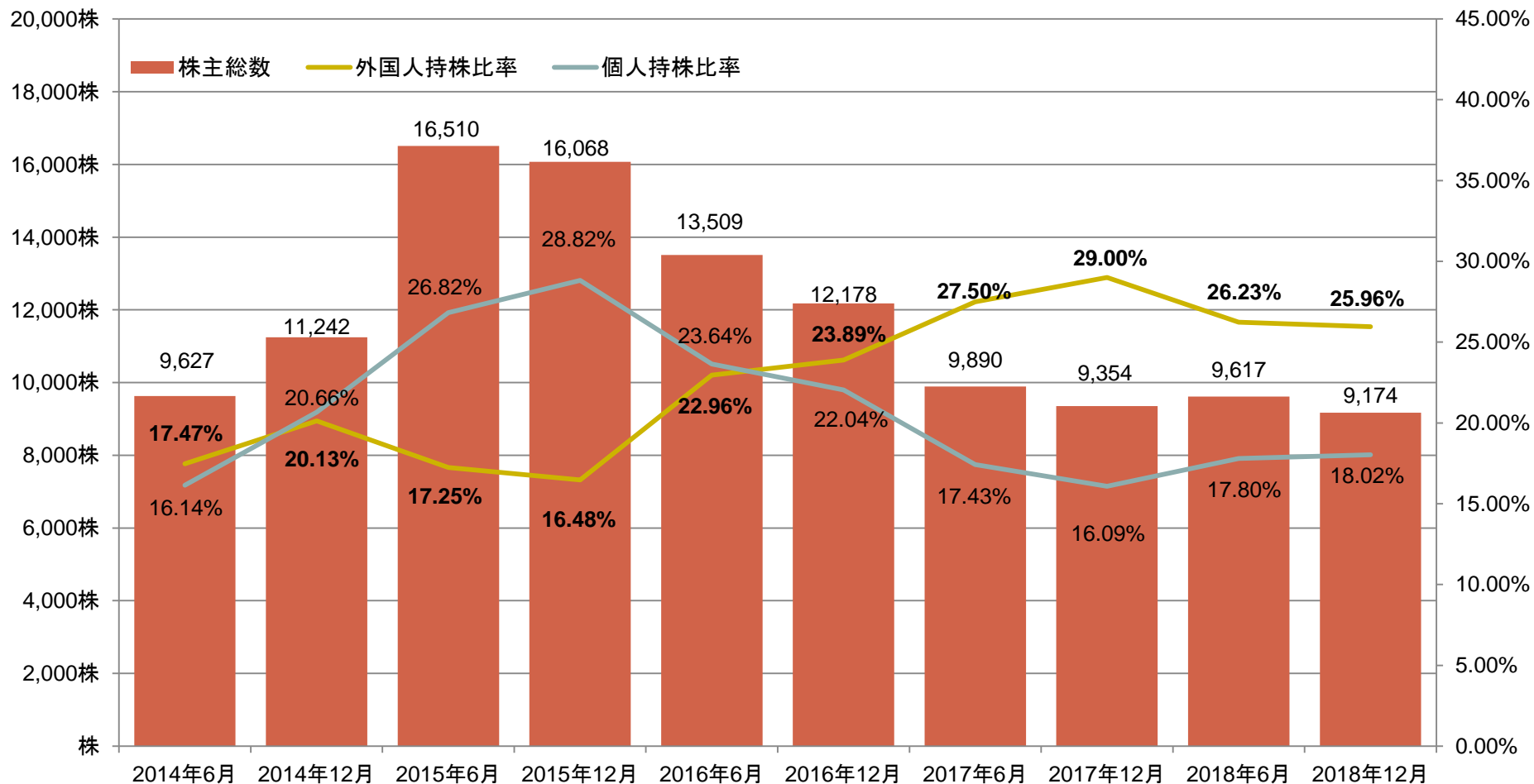
7月19日にアジア地区のクロームブラウザにおいて実施が予定されておりますが、当グループにおいては、既に対応が進んでおり、影響は軽微と考えています。

株式について

株式について

株式について

個人持株比率、外国人持株比率推移



※個人持株比率、外国人持株比率は、当社の役員・従業員の持株数を除いた数値です。

參考資料

経営ビジョン

世界最大の成功報酬型アドネットワーク企業グループを目指す

広告主、Webサイト/アプリ制作者(メディア)、消費者の3者間に成果重視の広告モデルを導入し、最大最適なWin-Win-Winの関係を実現するアドネットワークを構築する。

広告主にはマーケティングコストの最適化を、Webサイト/アプリ制作者(メディア)には収益の最大化を、消費者には消費コストの低下やサービス品質の向上など継続的なメリットをもたらす。

私たちは世界最大の「広告効果にコミットするアドネットワーク」をつくる企業グループとして存在し、インターネットで生まれ変わる生産・販売・消費のサイクルの中で、新しい付加価値を創造し、社会に貢献するものである。

会社概要

- 会社名 株式会社ファンコミュニケーションズ
(英文表記:F@N Communications, Inc.)
- 証券コード 2461(東京証券取引所 市場第一部)
- 決算期 12月
- 設立 1999年10月1日
- 資本金 11億7,367万円(2019年3月31日現在)
- 代表取締役社長 柳澤 安慶(やなぎさわ やすよし)
- 従業員数 単体405名 (2019年3月31日現在※アルバイト・派遣社員含む)
グループ合計509名 (2019年3月31日現在※アルバイト・派遣社員含む)
- 本社所在地 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-1-8 青山ダイヤモンドビル
- TEL 03-5766-3530(IR)
- FAX 03-5766-3782

免責事項

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

記載内容については細心の注意を払っておりますが、記載された情報の誤りやデータのダウンロードなどによって生じた障害などに関しましては、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送などを行われぬようお願いいたします。

お問い合わせ先

株式会社ファンコミュニケーションズ

TEL: 03-5766-3530

E-mail: ir-info@fancs.com